

「家庭基礎」における 「主体的・対話的で深い学び」の 実現に向けた課題設定の工夫

～パフォーマンス課題の効果的な活用方法と
学びを深めるリフレクションシートとルーブリックの開発～

三重県立あけぼの学園高等学校

安田 生子

1 はじめに

あけぼの学園高等学校

三重県伊賀市

大阪まで90分



名古屋まで90分

- ・周りを山々に囲まれた盆地
- ・夏は暑く、冬は寒い
- ・昼夜の気温差が大きい
- ・琵琶湖の底であったため栄養豊富な土壌



伊賀米、伊賀牛、日本酒
伊賀焼、伊賀組紐、伊賀忍者
松尾芭蕉の生誕地

校訓 「強く明るく真心で」

自分を大事に、自信を持って、自分の明日をつくろう



さあ、自分探しに
Let's Go!



あけぼの学園高等学校

(全日制)

総合学科 4つの系列

美容服飾系列

美容、メイクアップ等やさまざまな服飾デザインに関する知識や技術が学べ、将来は美容サロンへの就職や美容師免許取得、専門学校進学等を目指します。

製菓調理系列

調理への夢をかなえるために、和菓子、洋菓子、パン作りなどに関する知識・技術が学べ、将来は学んだ技術を生かした就職や大学、専門学校等への進学を目指します。

情報教養系列

情報社会に対応する知識や幅広い教養、芸術的創造性、技術が学べ、資格取得にも力を入れ、就職に、進学等にとマルチに活躍できる人材育成を目指します。

健康福祉系列

高齢化社会に対応する知識と健康に生きていくうえで体力づくり等の知識を学び、それを生かした就職や体育・福祉関係の大学、短大、専門学校等を目指します。

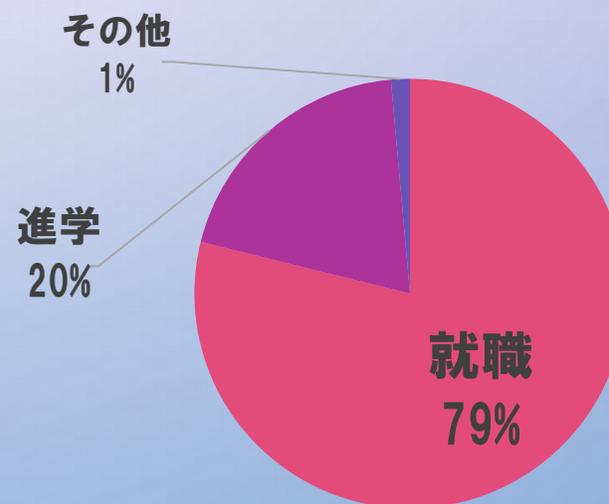
・平成7年に校名変更し、今年創立26年目

・各年次 80名

・単位制 総合学科 2年次より4つの系列

・進路状況

R3年度 進路状況



・日本語指導が必要な生徒

➡ **日本語の課外授業**

・基礎学力に不安を抱える生徒

コミュニケーションに不安を抱える生徒

➡ 個々の特性に合わせた**きめ細やかな指導**

支援が必要な生徒の進路実現へ向けて

一人ひとりを大切にする教育を推進

研究の内容

生徒一人一人が意欲的に取り組み、「できる喜び」「学びのつながり・深まり」を実感できる**ワークシート、リフレクションシート**

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた**パフォーマンス課題**

知識や技能を「知っている・できる」のレベルではなく

「使える」レベルまで到達できる課題

ルーズブックの考案と効果的に活用する方法

2 令和3年度の取組

今年度の課題

- (1) 年間指導計画に沿った「評価計画」の作成
- (2) ワークシート・リフレクションシートの改善
- (3) 確認テストの実施
- (4) 生徒の実情に応じたルーブリックの更新
- (5) パフォーマンス課題の深化

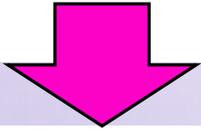
(1) 令和3年度 年間指導計画・評価計画

回	内容		重点的に評価する項目			内容		重点的に評価する項目				
			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度		
1	前期	家庭基礎とは ホームプロジェクトとは			ワークシート リフレクションシート	後期	制服の手入れの仕方		手入れレポート	ワークシート リフレクションシート		
2		生き方	ジェンダー		塗り絵		ワークシート リフレクションシート	衣生活	被服の役割、機能			ワークシート リフレクションシート
3			ジェンダーレス				ワークシート リフレクションシート		被服材料、組織について 三原組織	作品		ワークシート リフレクションシート
4			ライフプラン		すごろく		ワークシート リフレクションシート		衣生活と環境			ワークシート リフレクションシート
5			自立				ワークシート リフレクションシート		食生活	献立		
6			おこづかいの使い方、給料の使い方				ワークシート リフレクションシート	食品の選択 確認テスト		確認テスト		ワークシート リフレクションシート
7			どこで買いどう支払うか 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート	調理実習①				ワークシート リフレクションシート
8			消費生活	契約1				ワークシート リフレクションシート	調理実習②		実習記録	ワークシート リフレクションシート
9		契約2					ワークシート リフレクションシート	ホームプロジェクト発表会		動画作品	レポート	
10		契約 動画作成準備・作成					ワークシート リフレクションシート	保育	乳幼児の心と体の発達			ワークシート リフレクションシート
11		SDGSとは			私の宣言		ワークシート リフレクションシート		親になるということ			ワークシート リフレクションシート
12		契約 動画発表会			動画作品 リフレクションシート		ワークシート	共生	高齢社会の現状と課題 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート
13		住生活	住まいについて考える				ワークシート リフレクションシート		多様な人が共生する社会を目指して 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート
14			みんなにやさしいまちとは				ワークシート リフレクションシート					
15			ごみについて考える 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート					

(2) ワークシート・リフレクションシートの改善

②リフレクションシートの改善

感想・わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったことなどを書きましょう。



感想・わかったこと・疑問に思ったことなどを書きましょう。

感想	
わかったこと	
疑問に思ったこと	
今後に生かせそうなこと	

感想	SDGs は 思ったよりも身近な事なんだと 感じるこわい時代。 自分にできることを考えて 行動しようと思った。
わかったこと	人間がごみと資源の違いに捨てるせいで、海と生き物はすた困っているのだとこわい 分かった。
疑問に思ったこと	プラスチックが よく分からない。
今後になかせそうなこと	ごみと分別をしっかりとる！

感想	世界にはまだまだ取り組みを行っていることを知れたので、 他人ごとにはせず 自分から小さなことでも取り組んでいけるように したいと思った。
わかったこと	自分たちには関係のないことだと思っていたことが世界の問題になっていることが分かった。
疑問に思ったこと	「SDGs」の中を詳しく知れたので、何がどのくらい知れた。
今後になかせそうなこと	少しずつ自分の周りから「SDGs」を伝えていくこと。

(3) 確認テストの実施

①知識・技能

確認テスト

回	内容		重点的に評価する項目			内容	重点的に評価する項目					
			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度		①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度			
1	前期	家庭基礎とは ホームプロジェクトとは			ワークシート リフレクションシート	後期	制服の手入れの仕方		手入れレポート	ワークシート リフレクションシート		
2		ジェンダー		塗り絵	ワークシート リフレクションシート		衣生活	被服の役割、機能			ワークシート リフレクションシート	
3		ジェンダーレス			ワークシート リフレクションシート		被服材料、組織について 三原組織	作品			ワークシート リフレクションシート	
4		ライフプラン		すごろく	ワークシート リフレクションシート		衣生活と環境				ワークシート リフレクションシート	
5		自立			ワークシート リフレクションシート		食生活	献立			ワークシート リフレクションシート	
6		おこづかいの使い方、給料の使い方			ワークシート リフレクションシート			食品の選択 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート
7		どこで買いどう支払うか 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート			調理実習①				ワークシート リフレクションシート
8	消費生活	契約1			ワークシート リフレクションシート	調理実習②		実習記録		ワークシート リフレクションシート		
9		契約2			ワークシート リフレクションシート	ホームプロジェクト発表会		動画作品		レポート		
10		契約 動画作成準備・作成			ワークシート リフレクションシート	保育	乳幼児の心と体の発達				ワークシート リフレクションシート	
11		SDGSとは		私の宣言	ワークシート リフレクションシート		親になるということ				ワークシート リフレクションシート	
12		契約 動画発表会		動画作品 リフレクションシート	ワークシート	共生	高齢社会の現状と課題 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート	
13		住まいについて考える			ワークシート リフレクションシート		多様な人が共生する社会を目指して 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート	
14	住生活	みんなにやさしいまちとは			ワークシート リフレクションシート							
15		ごみについて考える 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート							

ワークシートで学習した内容の**小テスト**
(毎時間)

+

それまで学習した内容を総復習する**確認テスト**
(前期2回、後期2回、学年末1回)

範囲は、各ワークシートで出題した内容のみ



学習内容・知識の定着向上を目指す

1年次 家庭基礎 確認テスト1

1年 組 席 名前

1. 「ジェンダー」について、次の問いに答えましょう。

①	1999年にすべての男性と女性が個性と能力を発揮できる社会を目指して制定された法律	
②	社会的、文化的に形成された性別	
③	生物学的な男女の違いを意味する性別	
④	「夫は外で仕事、妻は家庭を守る」という考え	
⑤	LGBT(性の多様性)のシンボル・心の支えとして使用されているマーク	
⑥	心と体の性が一致しない人	
⑦	戸籍上は同性であるカップルに対して、地方自治体が婚姻と同等の関係であることを承認する制度	
ア 性別役割分業 イ レインボーマーク ウ パートナーシップ制度 エ セックス オ トランスジェンダー カ ジェンダー キ 男女共同参画社会基本法		

2. 次の文が説明している言葉を答えましょう。

①	人生で起こるかもしれない大きな出来事のこと。	
②	ライフステージのうちで、子どもから大人への移行期で、心身の発達が著しく、進路決める大切な時期のこと。	
③	ライフステージのうちで、子どもを産み育て、社会人として職業労働や社会活動に取り組む時期のこと。	
④	ライフステージのうちで、小学校入学から中学校入学前までの時期のこと。	
⑤	ライフステージのうちで、誕生から1歳未満までの時期のこと。	
⑥	ライフステージのうちで、65歳以上で長年にわたって身につけてきた知識や技術を生かし、次世代に伝える時期のこと。	
⑦	ライフステージのうちで、1歳から小学校入学までの時期のこと。	
ア 乳児期 イ 児童期 ウ 青年期 エ 壮年期 オ 幼児期 カ 高齢期 キ ライフイベント ク ライフステージ		

3. 「自立」について、次の文が説明している言葉を答えましょう。

①	あまい気持ちやわがままな行動を押さえて、自分に厳しく、自分の気持ちをコントロールする力を持つこと。	
②	他の人に頼らないで、自分のことは自分でする力を持つこと。	
③	自分で収入を得て、その収入で自らの生活を支え、収支を管理できること。	
④	社会の一員として社会に参加し、自分で自分の周囲の人たちと人間関係をきずくことができること。	
⑤	生活のための知識や技術を身につけ、衣食住にわたる身の回りの家事や健康管理を実行できるようになること。	
⑥	周囲の意見を参考にしながら、大切なことを自分自身で意思決定し、行動する力を身につけること。	
ア 社会的自立 イ 経済的自立 ウ 精神的自立 エ 生活的自立 オ 自立 カ 自律		

(4) 生徒の実情に応じたルーブリックの更新

②思考・判断・表現

すごろく

回	内容	重点的に評価する項目			内容	重点的に評価する項目			
		①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度		①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
1	家庭基礎とは ホームプロジェクトとは			ワークシート リフレクションシート	衣生活	制服の手入れの仕方	手入れレポート	ワークシート リフレクションシート	
2	ジェンダー		塗り絵	ワークシート リフレクションシート		被服の役割、機能		ワークシート リフレクションシート	
3	ジェンダーレス			ワークシート リフレクションシート		被服材料、組織について 三原組織	作品	ワークシート リフレクションシート	
4	ライフプラン		すごろく	ワークシート リフレクションシート		衣生活と環境		ワークシート リフレクションシート	
5	自立			ワークシート リフレクションシート		食生活	献立		ワークシート リフレクションシート
6	おこづかいの使い方、給料の使い方			ワークシート リフレクションシート			食品の選択 確認テスト	確認テスト	ワークシート リフレクションシート
7	どこで買おう支払うか 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート			調理実習①		ワークシート リフレクションシート
8	契約1			ワークシート リフレクションシート	調理実習②		実習記録	ワークシート リフレクションシート	
9	契約2			ワークシート リフレクションシート	ホームプロジェクト発表会				
10	契約 動画作成準備・作成			ワークシート リフレクションシート	保育	乳幼児の心と体の発達		ワークシート リフレクションシート	
11	SDGSとは		私の宣言	ワークシート リフレクションシート		親になるということ		ワークシート リフレクションシート	
12	契約 動画発表会		動画作品 リフレクションシート	ワークシート	共生	高齢社会の現状と課題 確認テスト	確認テスト	ワークシート リフレクションシート	
13	住まいについて考える			ワークシート リフレクションシート		多様な人が共生する社会を目指して 確認テスト	確認テスト	ワークシート リフレクションシート	
14	みんなにやさしいまちとは			ワークシート リフレクションシート					
15	ごみについて考える 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート					

めあて

- ・夢を実現させるために、今後起こるかも知れないライフプランを考える。
- ・なりたい自分を想定し、目標を立てる。
- ・それぞれのライフステージにおける課題を知る。

本時の目標

生涯を見通した自分自身の生活について主体的に考え、よりよい家庭生活、職業生活の構築に向けて課題を見だし、解決策を構想し、課題解決に取り組もうと実践することができるようになる。

「ライフプラン」 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯を見通して自分自身のライフプランを考えるために、それぞれのライフステージにおける特徴と課題に関する基本的な知識を身につけている。	習得した知識から、生涯を見通した自分自身の生活について主体的に考え、よりよい家庭生活、職業生活の構築に向けて課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身につけている。	生涯の生活設計に向けて、課題解決に主体的に取り組むもうと実践することができるとともに、振り返って改善したりして自分自身の生活向上を図るために実践しようとしている。

ライフプランについて考えよう

めあて 夢を実現させるために今後起こるかもしれないライフプランを考える。
 なりたい自分を想定し、目標を立てる。
 それぞれのライフステージにおける課題を知る。

1年 組 原 名前

1. **ライフステージについて、教科書6・7ページを見ながら** () にあてはまる言葉を書きましょう。
 ライフステージとは、

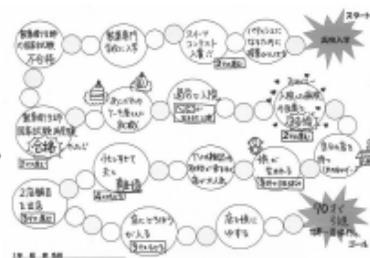
ライフ ステージ	乳児期 ()歳未満	幼児期 1歳～ ()前	児童期 小学校入学～ ()前	青年期 中学校入学～ ()歳代	壮年期 30歳代～ ()歳未満	高齢期 ()歳以上
ライフ ステージ の特徴	()に依存し、愛情に包まれるなかで育つ時期	家族の一員としての自己の存在に気づき、()を身につけ、仲間との遊びを通して()を習得する時期	生活の中心が家族から()へ進み、自然や社会のしくみを知ること()を広げる時期	()から()への移行期。心身が発達し性への関心が高まり、()や義務が生じる時期 進路を決める大切な時期	子どもを生き育てるとともに、()として職業労働や社会活動に取り組む時期	長年にわたって身につけてきた()・()を生かし、生活の充実・向上につとめるとともに、()に伝える時期

2. あなたの人生で「今後こんなことが起きるかもしれない」と思われる**ライフイベント**を書いてみよう。
 ライフイベントとは、

ぜひ起こってほしいこと	
起こってほしくないこと	
自分の方でぜひ達成したいこと、ぜひやってみたいこと	
やりたくないこと	

3. 2で考えた**ライフイベント**をもとに「**すごろく**」を作ってみよう。
 必ず書くこと

- 「将来の夢」
 - 「将来の夢」をかなえるために何をしたら良いのか
 - 「起こってほしいこと」「自分の方で達成したいこと」「ぜひやってみたいこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」をどのようにして乗り越えるか
- ゴールは高齢期で。



4. 作った**すごろく**を下の表の「**ライフステージ**」にあてはめてみよう。

(たとえば・・・)

乳児期	幼児期	児童期	青年期	壮年期	高齢期
1歳未満	1歳～小学校入学前	小学校入学～中学校入学前	中学校入学～20歳代	30歳代～65歳未満	65歳以上
			幼稚園に入園 入塾した病院の医師と結婚 自分の店を持つ 娘が生まれる TVや雑誌の取材が来るほど店が人気 おしぼりで夫と結婚 立派な店を出店	進学で入院 入塾した病院の医師と結婚 自分の店を持つ 娘が生まれる TVや雑誌の取材が来るほど店が人気 おしぼりで夫と結婚 立派な店を出店	店にどうぼりが入る 店を継ぐ 引退→世界一周旅行へ

【あなたの場合】

乳児期	幼児期	児童期	青年期	壮年期	高齢期
1歳未満	1歳～小学校入学前	小学校入学～中学校入学前	中学校入学～20歳代	30歳代～65歳未満	65歳以上

5. 探検をふり返り、次の問いに答えましょう。

A 次の文が説明している言葉や数字を答えましょう。

① 人生で起こるかもしれない大きな出来事のこと。	
② ライフステージのうちで、子どもから大人への移行期で、心身の発達が著しく、進路を決める大切な時期のこと。	
③ ライフステージのうちで、子どもを養育して、社会人として職業労働や社会活動に取り組む時期のこと。	
④ ライフステージのうちで、小学校入学から中学校入学前までの時期のこと。	
⑤ ライフステージのうちで、誕生から1歳未満までの時期のこと。	
⑥ ライフステージのうちで、65歳以上で長年にわたって身につけてきた知識や技術を生かし、次世代に伝える時期	
⑦ ライフステージのうちで、1歳から小学校入学までの時期のこと。	

B あなたの将来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけてはいけないことを書きましょう。

6. わかったこと・印象に残ったこと・感情に思ったこと・感想などを書きましょう。

自己評価 (A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう)

1	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事項をきちんと書くことができた。	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事項を書いたが、書けなかったところもあった。	ライフステージやライフイベントについて、ほとんど書けなかった。	
2	A	B	C	
3	必ず書かなくてはならない事項をきちんと書いてすごろくを完成させた。さらに自分なりに工夫をした。	必ず書かなくてはならない事項をきちんと書いてすごろくを完成させた。	必ず書かなくてはならない事項を書けなかったところもあるが、すごろくは完成している。	必ず書かなくてはならない事項がほとんど書けていない。すごろくは完成していない。
	A	B	C	D
4	ライフステージにあてはまる事項をきちんと書いて表を完成させた。さらに自分なりの工夫をした。	ライフステージにあてはまる事項をきちんと書いて表を完成させた。	ライフステージにあてはまる事項はだいたい書いたが、表は完成していない。	ライフステージにあてはまる事項はほとんど書けていないし、表も完成していない。
	A	B	C	D
5	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることができた。生涯を見通して行動することの大切さを理解できた。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることができた。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題をだいたい知ることができたが、できないところもあった。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることがほとんどできなかった。
	A	B	C	D

ライフプランについて考えよう

めあて 夢を実現させるために今後起こるかもしれないライフプランを考える。
 なりたい自分を想定し、目標を立てる。
 それぞれのライフステージにおける課題を知る。

1年 組 席 名前 _____

1. ライフステージについて、教科書6・7ページを見ながら（ ）にあてはまる言葉を書きましょう。
 ライフステージとは、

ライフ ステージ	乳児期 ()歳未満	幼児期 1歳～ ()前	児童期 小学校入学～ ()前	青年期 中学校入学～ ()歳代	壮年期 30歳代～ ()歳未満	高齢期 ()歳以上
ライフ ステージ の特徴	()に依存し、愛情に包まれるなかで育つ時期	家族の一員としての自己の存在に気づき、()を身につけ、仲間との遊びを通して()を習得する時期	生活の中心が家族から()へ進み、自然や社会のしくみを知ることので()を広げる時期	()から()への移行期。心身が発達し性への関心が高まり、()や葛藤が生じる時期 進路を決める大切な時期	子どもを生み育てるとともに、()として職業労働や社会活動に取り組む時期	長年にわたって身につけてきた()・()を生き、生活の充実・向上につとめるとともに、()に伝える時期

2. あなたの人生で「今後こんなことが起きるかもしれない」と思われるライフイベントを書いてみよう。

ライフイベントとは、

ぜひ起こってほしいこと	
起こってほしくないこと	
自分の力でぜひ達成したいこと、 ぜひやってみたいこと	
やりたくないこと	

3. 2で考えたライフイベントをもとに「すごろく」を作ってみよう。

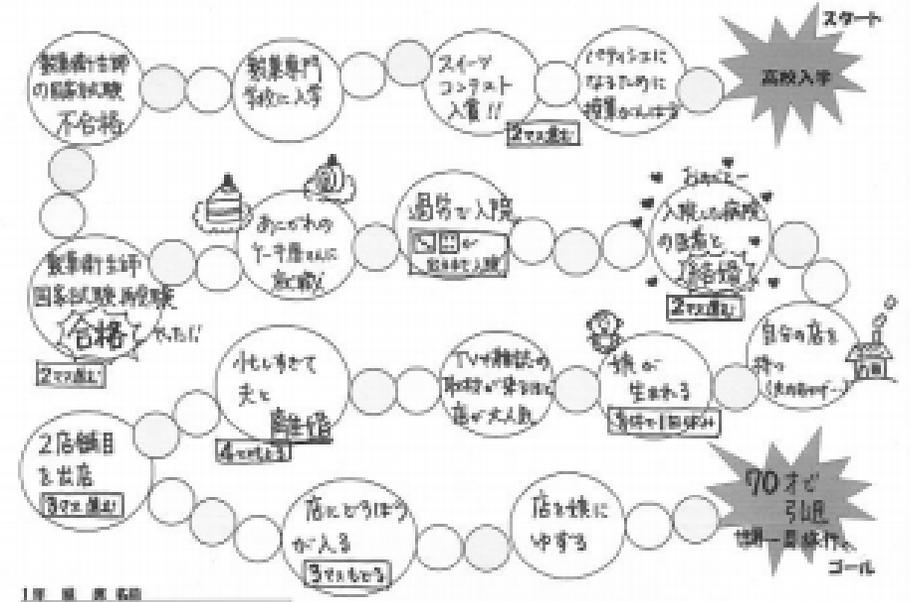
必ず書くこと

- ・「将来の夢」
- ・「将来の夢」をかなえるために何をしたら良いのか
- ・「起こってほしいこと」「自分の力で達成したいこと」「ぜひやってみたいこと」
- ・「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」
- ・「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」をどのようにして乗り越えるか

ゴールは高齢期で。

4. 作ったすごろくを下の表の「ライフステージ」にあてはめてみよう。

【たとえば・・・】



乳児期	幼児期	児童期	青年期	壮年期	高齢期
1歳未満	1歳～小学校入学前	小学校入学～中学校入学前	中学校入学～20歳代	30歳代～65歳未満	65歳以上
			・パティシエになるために授業がんばる ・スイーツコンテスト入賞 ・製菓専門学校に入学 ・製菓衛生師国家試験不合格 ・製菓衛生師国家試験合格 ・憧れのケーキ屋さんに就職	・過労で入院 ・入院した病院の医師と結婚 ・自分の店を持つ ・娘が生まれる ・TVや雑誌の取材が来るほど店が大人気 ・忙しすぎて夫と離婚 ・2店舗目を出店	・店にどろぼうが入る ・店を娘にゆずる。 ・引退→世界一周旅行へ

すごろく作成の条件

必ず書くこと

- 「将来の夢」
 - 「将来の夢」をかなえるために何をしたら良いのか
 - 「起こってほしいこと」「自分の力で達成したいこと」「ぜひやってみたいこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」をどのようにして乗り越えるか
- ゴールは高齢期で。

すごろく

5	4	3	2	1
すごろく作成の条件をすべて満たし、完成している。かつ <u>創意工夫</u> がみられた。 ※創意工夫とは、すごろく本来のゲームとしての創意工夫を意味する。	すごろく作成の条件をすべて満たし、完成している。	すごろく作成の条件を概ね満たし、完成している。	すごろく作成の条件を満たしていないが、完成している。 すごろく作成の条件を概ね満たしているが、完成していない。	すごろく作成の条件を満たしていない。かつ、完成していない。

リフレクションシートの自己評価表

書かなくてはいけない事柄を全て書き、すごろくを完成させた。さらに、自分なりに工夫した。	書かなくてはいけない事柄を全て書き、すごろくを完成させた。	書かなくてはいけない事柄を書けなかったところもあったが、すごろくは完成している。 書かなくてはいけない事柄は全て書いたが、すごろくは完成していない。	書かなくてはいけない事柄がほとんど書けなかった。すごろくも完成していない。
A	B	C	D



5	4	3	2	1
すごろく作成の条件を全て満たし、完成している。かつ、創意工夫が見られる。	すごろく作成の条件を全て満たし、完成している。	すごろく作成の条件を概ね満たし、完成している。	すごろく作成の条件を満たしていないが、完成している。 すごろく作成の条件を概ね満たしているが、完成していない。	すごろく作成の条件を満たしていない。かつ、完成していない。

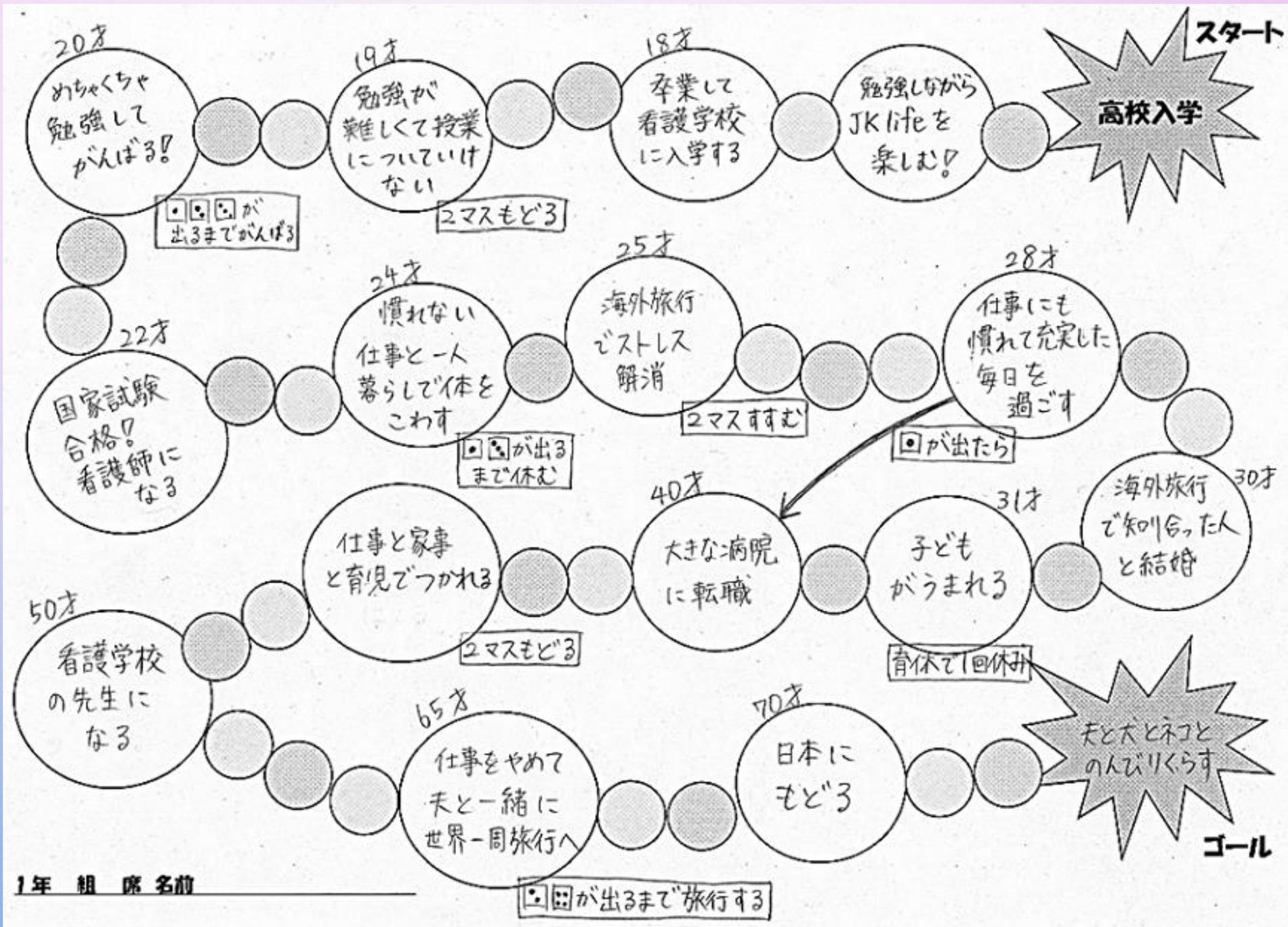


A	B	C
十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する

5

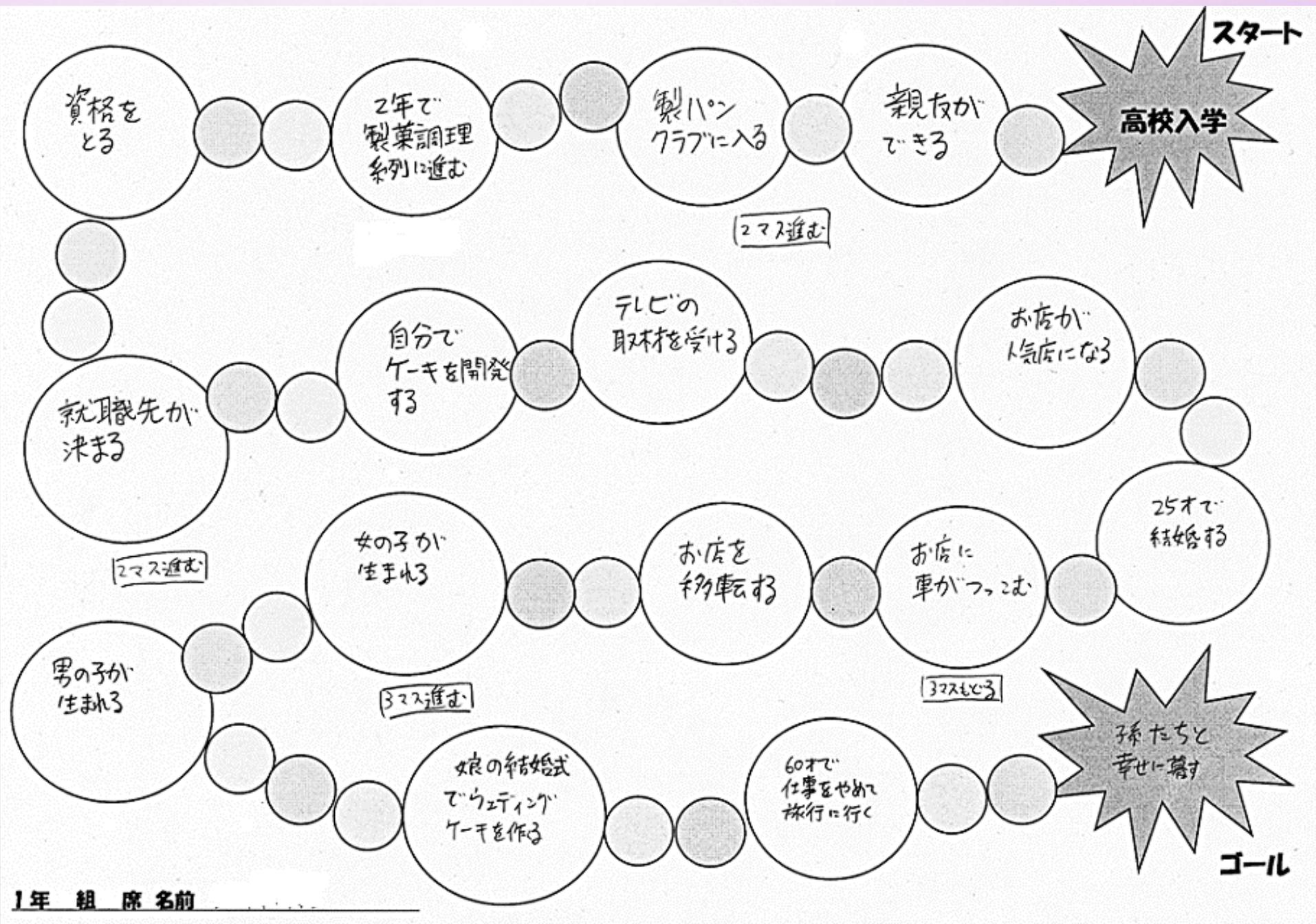
作成の条件を
すべて満たし、
完成している。
かつ。創意工夫
が見られる。

※創意工夫とは、
すごろく本来の
ゲームとしての
創意工夫を意味
する。



3

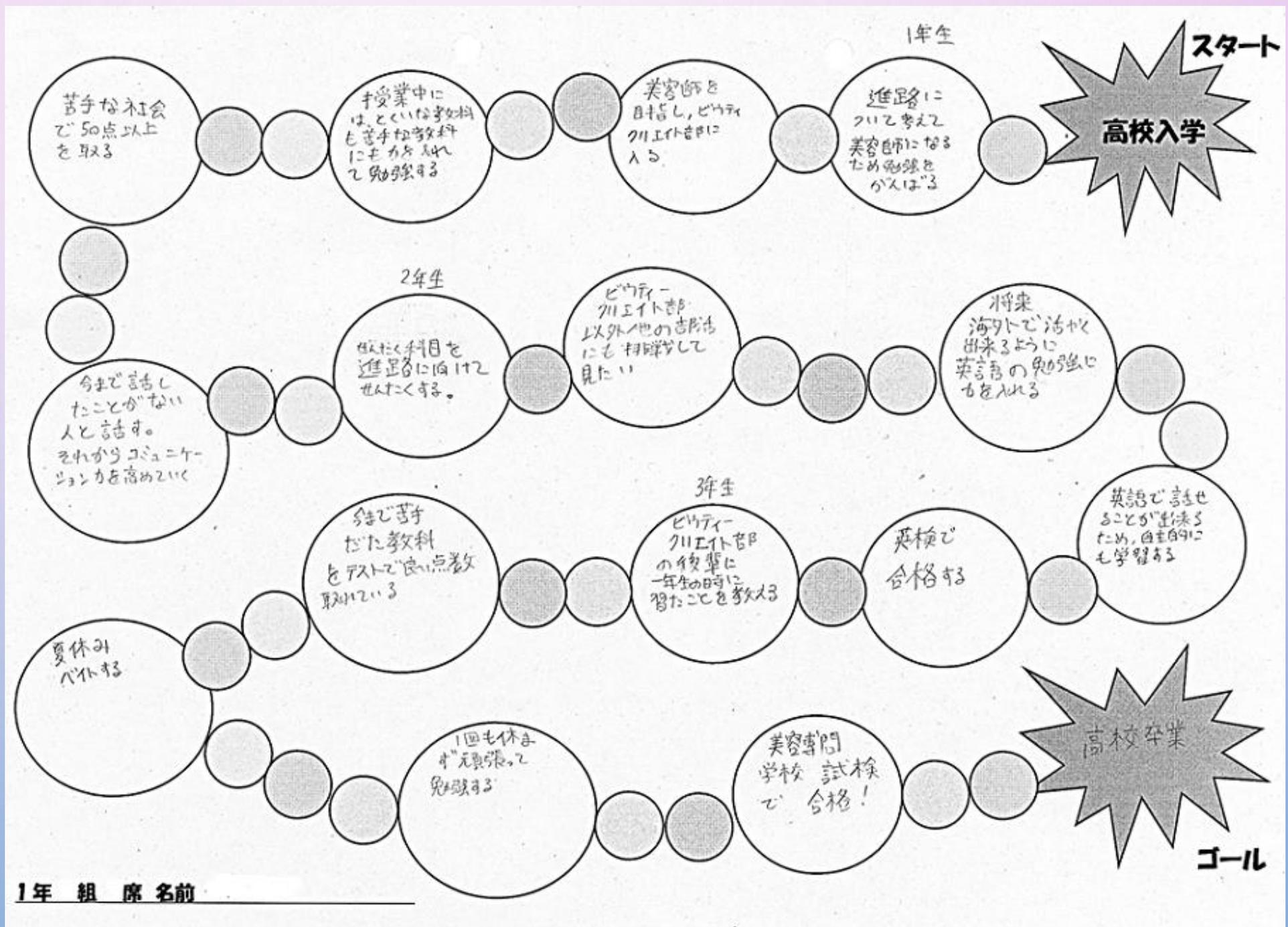
作成の条件を概ね満たし、完成している。



2

作成の条件を満たしてないが、完成している。

作成の条件を概ね満たしているが、完成していない。



③主体的に学習に取り組む態度

ワークシート・リフレクションシート

回	内容		重点的に評価する項目			内容		重点的に評価する項目				
			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度		
1	家庭基礎とは ホームプロジェクトとは				ワークシート リフレクションシート	後期	制服の手入れの仕方		手入れレポート	ワークシート リフレクションシート		
2	生 き 方	ジェンダー		塗り絵	ワークシート リフレクションシート		衣生活	被服の役割、機能			ワークシート リフレクションシート	
3		ジェンダーレス			ワークシート リフレクションシート		被服材料、組織について 三原組織	作品			ワークシート リフレクションシート	
4		ライフプラン		すごろく	ワークシート リフレクションシート		衣生活と環境				ワークシート リフレクションシート	
5		自立			ワークシート リフレクションシート		食生活	献立			ワークシート リフレクションシート	
6		おこづかいの使い方、給料の使い方			ワークシート リフレクションシート			食品の選択 確認テスト	確認テスト			ワークシート リフレクションシート
7		どこで買いどう支払うか 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート			調理実習①				ワークシート リフレクションシート
8		前 期	消 費 生 活	契約1			ワークシート リフレクションシート	調理実習②		実習記録		ワークシート リフレクションシート
9	契約2				ワークシート リフレクションシート		ホームプロジェクト発表会			動画作品	レポート	
10	契約 動画作成準備・作成				ワークシート リフレクションシート		保 育	乳幼児の心と体の発達				ワークシート リフレクションシート
11	SDGSとは				私の宣言			ワークシート リフレクションシート	親になるということ			
12	契約 動画発表会				動画作品 リフレクションシート		ワークシート	共 生	高齢社会の現状と課題 確認テスト	確認テスト		
13	住 生 活	住まいについて考える		ワークシート リフレクションシート	多様な人が共生する社会を目指して 確認テスト		確認テスト				ワークシート リフレクションシート	
14		みんなにやさしいまちとは		ワークシート リフレクションシート								
15		ごみについて考える 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート							

ワークシート・リフレクションシート（共通）

5	4	3	2	1
めあてを理解して、生活に活かそうとしている。	めあてを理解している。	めあてを概ね理解している。	めあてを少し理解している。	めあてを理解していない。



A	B	C
十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する

B あなたの将来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけてはいけないことを書きましょう。

コミュニケーションのこと、人の関わりや、人の気持ちを考えこくこと。

体を動かすなどの体カをつけること。

人間としての社会的な知識をしっかりと学ぶ。

5. わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったこと・感想などを書きましょう。

人生はこれから生きていかにがわかるか分からないと言ったことをあらためて知ることにしました。どんなに健康で長生きしたくても交通事故などでなくなってしまうことだってあるかもしれない。そう思いました。

高校生活のなかでも、1年生の時に仲良くしていた子から3年生になって一緒にいないかもしれないなどがあるから今を大切にしたいなと、思いました。

乳児期、幼児期とちがって今の青年期は人の気持ちをしっかりと考えていかなくてはならない時などで大人になるため、火種を大切にしたいなと、思いました。

3

めあてを概ね理解している。

ライフプランについて考えよう

めあて 夢を実現させるために今後起こるかもしれないライフプランを考える。
 なりたい自分を想定し、目標を立てる。
 それぞれのライフステージにおける課題を知る。

1年 組 席 名 前

1. ライフステージについて、教科書6・7ページを見ながら()にあてはまる言葉を書きましょう。
 ライフステージとは、人間の一生における乳児期、幼児期、児童期、壮年期、高齢期などのそれぞれの段階のこと。

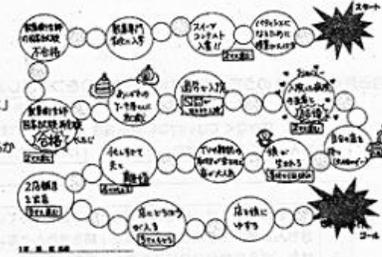
ライフステージ	乳児期 (1)歳未満	幼児期 1歳~ (小)学校入学前	児童期 小学校入学~ (中)学校入学前	青年期 中学校入学~ (20)歳代	壮年期 30歳代~ (65)歳未満	高齢期 (65)歳以上
ライフステージの特徴	(家族)に依存し、愛情に包まれるなかで育つ時期	家族の一員としての自己の存在に気づき、(生活習慣)を身につけ、仲間との遊びを通して(社会性)を習得する時期	生活の中心が家族から(仲間)へ進み、自然や社会のしくみを知ること(視野)を広げる時期	(子ども)から(大人)への移行期。心身が発達し性への関心が高まり、(悩み)や専断が生じる時期	子どもを生み育てるとともに、(社会人)として職業労働や社会活動に取り組む時期	長年にわたって身につけてきた(知識)・(技術)を生かし、生活の充実・向上につとめるとともに、(次世代)に伝える時期

2. あなたの人生で「今後こんなことが起きるかもしれない」と思われるライフイベントを書いてみよう。
 ライフイベントとは、

将来の夢	安定した会社に就いて、結婚したい。
ぜひ起こってほしいこと	自分が求めている職業に就く。
起こってほしくないこと	
自分のかでぜひ達成したいこと、ぜひやってみたいこと	
やりたくないこと	

3. 2で考えたライフイベントをもとに「すごろく」を作ってみよう。
 必ず書くこと

- 「将来の夢」をかかなえるために何をしたら良いのか
 - 「ぜひ起こってほしいこと」「自分のかで達成したいこと」「ぜひやってみたいこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」
 - 「起こってほしくないこと」や「やりたくないこと」をどのようにして乗り越えるか
- ゴールは高齢期で。



4. 作ったすごろくを下の表の「ライフステージ」にあてはめてみよう。

【たとえば・・・】

乳児期	幼児期	児童期	青年期	壮年期	高齢期
1歳未満	1歳~小学校入学前	小学校入学~中学校入学前	中学校入学~20歳代	30歳代~65歳未満	65歳以上
			・バチンエになるために授業がはげば ・スイーツコンテスト入賞 ・製菓専門学校に入学 ・製菓衛生師国家試験不合格 ・製菓衛生師国家試験合格 ・憧れのケーキ屋さん就職	・過労で入院 ・入院した病院の医者と結婚 ・自分の店を持つ ・娘が生まれる ・TVや雑誌の取材が来るほど店が大人気 ・忙しすぎて夫と離婚 ・2店舗目を出店	・店にどうしようが入る ・店を継にゆずる。 ・引退→世界一周旅行へ

【あなたの場合】

乳児期	幼児期	児童期	青年期	壮年期	高齢期
1歳未満	1歳~小学校入学前	小学校入学~中学校入学前	中学校入学~20歳代	30歳代~65歳未満	65歳以上
			初めて部活に入る。 パソコンを使うようになるために情報教養を習得し勉強を頑張る。 高校を卒業する。 資格を取るためにパソコンの専門学校に入学する。パソコンの試験に不合格したが2度目の試験で合格する。面接ができる。彼女とよくいっしょに遊ぶ。	自分の就職した会社に入社する。突然会社がつぶれる。新しい会社を探すが、事故に会い入院する。退院して、病院で働くことを決意する。病院で就職することになった。	病院を70歳で退職する。

5. 授業をふり返り、次の問いに答えましょう。
 A 次の文が説明している言葉や数字を答えましょう。

① 人生で起こるかもしれない大きな出来事のこと。	
② ライフステージのうちで、子どもから大人への移行期で、心身の発達が著しく、進路決める大切な時期のこと。	
③ ライフステージのうちで、子どもを産み育て、社会人として職業労働や社会活動に取り組む時期のこと。	
④ ライフステージのうちで、小学校入学から中学校入学前までの時期のこと。	
⑤ ライフステージのうちで、誕生から1歳未満までの時期のこと。	
⑥ ライフステージのうちで、65歳以上で長年にわたって身につけてきた知識や技術を生かし、次世代に伝える時期	
⑦ ライフステージのうちで、1歳から小学校入学までの時期のこと。	

B あなたの将来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけてはいけないことを書きましょう。
 勉強にしがり取り組んで、自分の就職したい職業について調べる。

6. わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったこと・感想などを書きましょう。

自分の夢を実現させるためには、たくさん努力することが大切だということに気づきました。

自己評価 (A~Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう)

1	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事柄をきちんと書くことができた。	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事柄を書いたが、書けなかったところもあった。	ライフステージやライフイベントについて、ほとんど書けなかった。	
	A	B	C	
3	必ず書かなくてはならない事柄をきちんと書いてすごろくを完成させた。さらに自分なりに工夫もした。	必ず書かなくてはならない事柄をきちんと書いてすごろくを完成させた。	必ず書かなくてはならない事柄がなかったところもあるが、すごろくは完成している。	必ず書かなくてはならない事柄がほとんど書けていない。すごろくは完成していない。
	A	B	C	D
4	ライフステージにあてはまる事柄をきちんと書いて表が完成させた。さらに自分なりの工夫をした。	ライフステージにあてはまる事柄をきちんと書いて表を完成させた。	ライフステージにあてはまる事柄は書いたが、表は完成していない。	ライフステージにあてはまる事柄はほとんど書けていないし、表も完成していない。
	A	B	C	D
5	めあてが理解できた。もっと勉強したいと思った。	めあてが理解できた。	めあてがほしい理解できたが、わからないところもあった。	めあてが理解できなかった。
	A	B	C	D

(5) パフォーマンス課題の深化

回	内容		重点的に評価する項目			内容		重点的に評価する項目			
			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度			①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
1	家庭基礎とは ホームプロジェクトとは				ワークシート リフレクションシート			手入れレポート	ワークシート リフレクションシート		
2	前期	ジェンダー		塗り絵	ワークシート リフレクションシート	後期	衣生活			ワークシート リフレクションシート	
3		ジェンダーレス			ワークシート リフレクションシート			被服の役割、機能			ワークシート リフレクションシート
4		ライフプラン		すごろく	ワークシート リフレクションシート			被服材料、組織について 三原組織	作品		ワークシート リフレクションシート
5		自立			ワークシート リフレクションシート			衣生活と環境			ワークシート リフレクションシート
6		おこづかいの使い方、給料の使い方			ワークシート リフレクションシート		食生活	献立			ワークシート リフレクションシート
7		どこで買いどう支払うか 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート			食品の選択 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート
8		契約1			ワークシート リフレクションシート			調理実習①			ワークシート リフレクションシート
9	消費生活	契約2			ワークシート リフレクションシート	調理実習②		実習記録	ワークシート リフレクションシート		
10		契約 動画作成準備・作成			ワークシート リフレクションシート	ホームプロジェクト発表会		動画作品	レポート		
11		SDGSとは		私の宣言	ワークシート リフレクションシート	保育	乳幼児の心と体の発達			ワークシート リフレクションシート	
12		契約 動画発表会		動画作品 リフレクションシート	ワークシート		親になるということ			ワークシート リフレクションシート	
13	住生活	住まいについて考える			ワークシート リフレクションシート	共生	高齢社会の現状と課題 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート	
14		みんなにやましいまちとは			ワークシート リフレクションシート		多様な人が共生する社会を目指して 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート	
15		ごみについて考える 確認テスト	確認テスト		ワークシート リフレクションシート						

契約の重要性

パフォーマンス課題 とは

「生徒がリアルな状況を思い浮かべて、今まで学習した知識や技能を統合して使いこなすことを求める課題」

「契約の重要性」 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう、契約の重要性・消費者トラブル、トラブルの対処方法などについて、基本的な知識を身につけている。	習得した知識から、身近な課題を発見し、自立した消費者として適切で責任ある行動や解決方法を考えることができる。それらを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	社会の一員として、契約の重要性や消費者トラブルに興味を持ち、課題解決に取り組むもうと実践することができるとともに、自分や地域や家庭の生活向上を図るために実践しようとしている。

「契約の重要性」 パフォーマンス課題

「課題」・「条件」・「評価のポイント」を明確にする

【課題】

皆さんは消費生活講座を行うため中学校に行くことになりました。これまでに学習した内容の中から、中学生に知っておいて欲しい内容をわかりやすく伝えるための動画を60秒で作ってください。

【条件】

動画はタブレットで撮影すること

画面の編集（例：手書きPOP・テロップ入力・強調 等）は自由

音声の吹替は禁止。

音楽は使用不可。

グループの全員が役割分担し、協力して作成すること。

「わかりやすく、伝わるように」作成すること。

【評価のポイント】

- ① **わかりやすく伝える工夫**をしているかどうか。
- ② **テーマにあった内容**であるかどうか。
- ③ **一番伝えたいことが伝わっているか**どうか。
- ④ 一人ひとりが**自分の役割**をきちんと果たしているかどうか。
- ⑤ **決められた条件**で作られているかどうか。

ワークシート 1

「契約」についての動画をつくろう！ ワークシート 1

1. グループ

■グループ _____ メンバー _____

2. 動画の題名：『 _____ 』

■一番伝えたいこと ~何を伝える?~

■動画のコンセプト ~どうやって伝える?~

(ドラマ風に物語を作る、紙芝居風にイラストと文字で紹介、インタビュー風にやり取りなど)

3. 役割 カメラマン・監督・ナレーション・登場人物など

A (役割: _____) ⇒ _____

B (役割: _____) ⇒ _____

C (役割: _____) ⇒ _____

D (役割: _____) ⇒ _____

E (役割: _____) ⇒ _____

「契約」についての動画をつくろう！ ワークシート2

グループ _____ 1年 組 席 名前 _____

1. 動画の題名 : 『 _____ 』

■伝えたいこと

■工夫したこと

2. あなたの役割

■グループで動画を撮影するとき、あなたはどのような仕事をしましたか。具体的に書きましょう。

■グループで動画を撮影するとき、あなたががんばったことは何ですか。具体的に書きましょう。

3. 発表準備

- 1 () _____グループの発表を始めます。
- 2 () 動画の題名は _____ です。
- 3 () この動画で一番伝えたいことは _____
ということですか。
- 4 () 動画を作るときに工夫したところは _____ です。
- 5 () それでは、ご覧ください。

4. 各グループの発表



グループ	題 名	伝えたいこと	メ モ
1	モデル商法について	モデル商法などの悪質商法に引っかけられないために気をつけることを知って欲しい。	
2	マルチ商法について	マルチ商法のような簡単にもうかる話には気をつけましょう。	
3	ゲームで課金をするときに気をつけること	軽い気持ちでゲームの課金をすることはとても危険なので、課金をするときはよく考えて欲しい。	
4	悪質商法の対処の仕方	悪質商法で困った時は、1人で悩まずに対処方法や相談場所があることを知って欲しい。	
5	ゲームの課金トラブルについて	ゲームで課金をするときは、よく考えて親と相談してから課金しましょう。	
6	モデル商法について	知らない人に声をかけられても簡単に契約しないで親に相談しましょう。	
7	契約とは	契約をするときは自分一人でするのではなく大人の人と一緒にしましょう。	
8	モデル商法とは	モデル商法とは、モデルにならないかと誘って、契約をさせてくる悪質商法なので、気をつけましょう。	

5. まとめ

発表をしたり、動画を作ったりするときに、相手にわかりやすく伝えるために気をつけること	
自分のグループの動画の改善点	
他のグループの動画を見たり、自分で動画を作ったりして、新しくわかったこと	
全体を通しての感想	

自己評価 (A よくできた、B できた、C 少しできた、D できなかった)

学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手に伝わる動画を作ることができた。

A B C D

自分のグループの改善点が分かった。

A B C D

他のグループの動画を見たり、自分で動画を作ったりして、前よりも知っていることが増えた。

A B C D

消費者トラブルの被害にあわないためどうするか、被害にあってしまった時の対処方法を理解した。

A B C D

悪質商法の対処の仕方

ゲームの課金
トラブルについて

パフォーマンス課題の評価

- 教師 ⇒ 動画
ワークシート
リフレクションシート
- 自己評価 ⇒ リフレクションシート
- 生徒同士の相互評価 ⇒ 発表会

教師の評価

動画・リフレクションシート

4	3	2	1
学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手にわかりやすく伝わる動画を作ることができた。自らの取組を具体的に振り返り改善策を考えることができた。	学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手にわかりやすく伝わる動画を作ることができた。自らの取組を振り返ることができた。	学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手にわかりやすく伝わる動画を作ることが少しできた。自らの取組を振り返ることが少しできた。	学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手にわかりやすく伝わる動画を作ることができなかった。自らの取組を振り返ることができなかった。



A	B	C
十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する

ワークシート

5	4	3	2	1
めあてを理解して、生活に活かそうとしている。	めあてを理解している。	めあてを概ね理解している。	めあてを少し理解している。	めあてを理解していない。



A	B	C
十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する

相互評価

QRコードを読み取り、オンラインのアンケート機能で回答

① 各グループの発表後

「話し方」… 声の大きさ、話すスピードや間、発表時の姿勢

「内容」… 伝えたいことが伝わったか、内容が充実しているかどうか

② すべてのグループの発表後

総合的に一番良かった動画のグループ

その理由

総合的に一番良かったと生徒が回答した動画



「ゲームの課金トラブルについて」

一番伝えたいことが伝わった。

リアルに再現されていてすごくよくわかった。

実際に劇で表現されていてとてもわかりやすかった。

グループで協力して作ったのがよく分かった。

声が大きくて聞き取りやすかった。

自己評価

自己評価 (A よくできた、B できた、C 少しできた、D できなかった)

学んだことを生かしたテーマ・テーマに合った内容・決められた条件で、相手に伝わる動画を作ることができた。

A B C D

自分のグループの改善点が分かった。

A B C D

他のグループの動画を見たり、自分で動画を作ったりして、前よりも知っていることが増えた。

A B C D

消費者トラブルの被害にあわないためどうするか、被害にあってしまった時の対処方法を理解した。

A B C D

3 今後の課題

次年度へ向けての改善点

(1) 自己評価表の改善

(2) リフレクションシートを内容のまとめりごとの

「1枚ポートフォリオ」に変更

(3) 評価計画の整理

(1) 自己評価表の改善

たとえば
「ジェンダー」の場合

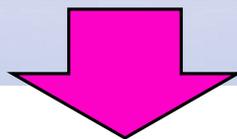
自己評価（A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう）

	A	B	C	D
1	性別・自分の意見が書けた。書き方にも工夫をした。	性別・自分の意見が書けた。	性別・自分の意見がだいたい書けたが、書けなかったところがある。	性別・自分の意見がほとんど書けなかった。

	A	B	C	D
2	色えんぴつを使って、指示通りにていねいに色がぬれた。ぬり方に工夫をした。	色えんぴつを使って指示通りに色がぬれた。	色えんぴつを使って色をぬったが、ぬれていないところがあった。	色えんぴつを使って色をぬっていない。色がほとんどぬれていない。

	A	B	C	D
3	必要な情報が書けている。まとめ方を工夫した。	必要な情報が書けている。	必要な情報はだいたい書けているが、書けていないところもあった。	必要な情報がほとんど書けていない。

	A	B	C	D
4	ジェンダーの意味がわかった。自分自身のジェンダー感に気づき、自分らしい生き方を考えることができた。	ジェンダーの意味がわかった。自分自身のジェンダー感に気づいた。	ジェンダーの意味、自分自身のジェンダー感についてだいたいわかったが、わからないところもあった。	ジェンダーの意味、自分自身のジェンダー感について、ほとんどわからなかった。



学習内容が理解できた

A （よくできた）

B （できた）

C （少しできた）

D （できなかった）

ぬりえは指示に従って最後まで仕上げることができた。

A （よくできた）

B （できた）

C （少しできた）

D （できなかった）

(2) リフレクションシートの変更

⇒ 「1枚ポートフォリオ」に

令和3年8月

文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター

「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料
高等学校 家庭52ページより



《**全体のめあて**》

- ・だれもが自分らしい人生を営むことができるように、さまざまな生き方を知り課題を理解する。
- ・将来の目標を定め自立した人生を営むために、高校生の自分が今なくてはならないことは何かを考えて実践できるようにする。

学習前の《全体のめあて》に対するあなたの考え

	学習内容	学習のまとめ	振り返り	自己評価 (Aできた Bできた C少しできた Dできなかった)
1	ジェンダー	性別役割分業意識（男は外で働き、女は家庭を守るという考え方）について、あなたの考えを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	「ゆりえ」は指示に従って最後まで仕上げることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
2	ジェンダーレス	伊賀市では「パートナーシップ制度」が導入されています。そのことについて、あなたの考えを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	ジェンダーにとらわれない自分らしい生き方とは何かを考えることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
3	ライフプラン	あなたの将来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけておくべきことを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	「すごろく」は指示に従って最後まで仕上げることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
4	自立	あなたの長所（良いところ・好きなどころ）や短所（不得意なところ・苦手なところ）は何ですか。短所を克服するためにどうしたらよいか考えましょう。 ◎長所 ◎短所 ◎短所を克服するためにどうしたらよいか。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	自分自身の自立度を知り、今後の課題を把握することができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	

学習後の《全体のめあて》に対するあなたの考え

「これからの生き方」の学習を終えて、わかったこと・疑問に思ったこと・今後に生かせそうなことなどを書きましょう。

ジェンダー

ジェンダーレス

伊賀市では「パートナーシップ制度」が導入されています。そのことについて、あなたの考えを書きましょう。

自己評価（A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう）

	A	B	C	D
1	性別・自分の意見が書けた。書き方にも工夫をした。	性別・自分の意見が書けた。	性別・自分の意見がだいたい書けたが、書けなかったところがある。	性別・自分の意見がほとんど書けなかった。
2	色えんぴつを使って、指示通りにしていないに色がぬれた。ぬり方に工夫をした。	色えんぴつを使って指示通りに色がぬれた。	色えんぴつを使って色をぬったが、ぬれていないところがあった。	色えんぴつを使って色をぬっていない、色がほとんどぬれていない。
3	必要な情報が書けている。まとめ方を工夫した。	必要な情報が書けている。	必要な情報はだいたい書けているが、書けていないところもあった。	必要な情報がほとんど書けていない。
4	ジェンダーの意味がわかった。自分自身のジェンダー感に気づき、自分らしい生き方を考えることができた。	ジェンダーの意味がわかった。自分自身のジェンダー感に気づいた。	ジェンダーの意味、自分自身のジェンダー感についてだいたいわかったが、わからないところもあった。	ジェンダーの意味、自分自身のジェンダー感について、ほとんどわからなかった。

B あなたの将来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけてはいけないことを書きましょう。

6. わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったこと・感想などを書きましょう。

感想	
わかったこと	
疑問に思ったこと	
今後に生かせそうなこと	

自己評価（A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう）

	A	B	C	D
1	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事項をきちんと書くことができた。	ライフステージ、ライフイベントについて、書かなくてはならない事項を書いたが、書けなかったところもあった。	ライフステージやライフイベントについて、ほとんど書けなかった。	
2				
3	必ず書かなくてはならない事項をきちんと書いてすぐろくを完成させた。さらに自分なりに工夫をした。	必ず書かなくてはならない事項をきちんと書いてすぐろくを完成させた。	必ず書かなくてはならない事項が書けなかったところもあるが、すぐろくは完成している。	必ず書かなくてはならない事項がほとんど書けていない、すぐろくは完成していない。
4	ライフステージにあてはまる事項をきちんと書いて表が完成させた。さらに自分なりの工夫をした。	ライフステージにあてはまる事項をきちんと書いて表を完成させた。	ライフステージにあてはまる事項はだいたい書いたが、表は完成していない。	ライフステージにあてはまる事項はほとんど書けていないし、表も完成していない。
5	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることができ、生涯を見通して行動することの大切さを理解できた。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることができた。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題をだいたい知ることができたが、できないところもあった。	ライフプランを考え、なりたい自分を想定し、目標を立てることができた。また、それぞれのライフステージにおける課題を知ることがほとんどできなかった。
	A	B	C	D

ライフプラン

自立

9. わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったこと・感想などを書きましょう。

感想	
わかったこと	
疑問に思ったこと	
今後に生かせそうなこと	

自己評価（A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう）

	A	B	C	D
1	自分の意見がしっかり書けた。書き方にも工夫した。	自分の意見をきちんと書いた。	自分の意見はだいたい書いたが、足りないところもあった。	自分の意見がほとんど書けなかった。
2	自分の意見がしっかり書けた。書き方にも工夫した。	自分の意見をきちんと書いた。	自分の意見はだいたい書いたが、足りないところもあった。	自分の意見がほとんど書けなかった。
3	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。まとめ方も工夫した。	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。	書かなくてはならない内容はだいたいわけたが、足りないところもあった。	ほとんど書けなかった。
4・5 6・7	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。まとめ方も工夫した。	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。	書かなくてはならない内容はだいたいわけたが、足りないところもあった。	ほとんど書けなかった。
8 9	身の回りのジェンダーに関する固定観念に気づき、LGBT+ジェンダーにとくとは何かを	身の回りのジェンダーに関する長所（良いところ）や短所（不得意なところ）は何ですか？	身の回りのジェンダーに関する固定観念に気づき、LGBT+ジェンダーにとくとは何かを	身の回りのジェンダーに関する長所（良いところ）や短所（不得意なところ）は何ですか？ また、短所を克服するためにどうしたらよいか考えましょう。
	長所 好きなこと		短所・嫌いなこと 苦手なこと	短所・嫌いなこと・苦手なことを克服するためにどうしたらよいか。

8. わかったこと・印象に残ったこと・疑問に思ったこと・感想などを書きましょう

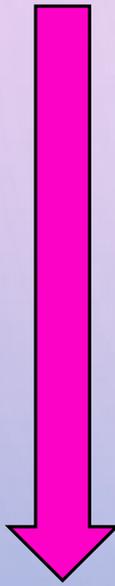
感想	
わかったこと	
疑問に思ったこと	
今後に生かせそうなこと	

自己評価（A～Dのうち、あてはまるものに○をつけましょう）

	A	B	C	D
1	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。まとめ方も工夫した。	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。	書かなくてはならない内容はだいたいわけたが、足りないところもあった。	ほとんど書けなかった。
2	自分の意見がしっかり書けた。書き方にも工夫した。	自分の意見をきちんと書いた。	自分の意見はだいたいわけたが、足りないところもあった。	自分の意見がほとんど書けなかった。
3・4 5・6	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。まとめ方も工夫した。	書かなくてはならない内容をきちんと書けた。	書かなくてはならない内容はだいたいわけたが、足りないところもあった。	ほとんど書けなかった。
7	めあてが理解できた。もっと知りたいと思った。	めあてが理解できた。	めあてがだいたいわかったが、わからないところもあった。	めあてが理解できなかった。
	A	B	C	D

全体を貫く課題

学習前の課題
に対する考え
Berore



生徒の変容を
見取る

ねらいに
ズレはないか

学習後の課題
に対する考え
After

学習を終えて
何がどう変わったのか

家庭基礎 「これからの生き方」 リフレクションシート

1年 組 席 名前

《全体のめあて》 ・だれもが自分らしい人生を営むことができるように、さまざまな生き方を知り課題を理解する。
・将来の目標を定め自立した人生を営むために、高校生の自分が今しなくてはいけないことは何かを考えて実践できるようにする。

学習前の《全体のめあて》に対するあなたの考え

	学習内容	学習のまとめ	振り返り	自己評価 (A:できた B:できた C:少しできた D:できなかった)
1	ジェンダー	性別役割分業意識（男は外で働き、女は家庭を守るという考え方）について、あなたの考えを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	「ゆりえ」は指示に従って最後まで仕上げることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
2	ジェンダーレス	伊賀市では「パートナーシップ制度」が導入されています。そのことについて、あなたの考えを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	ジェンダーにとらわれない自分らしい生き方とは何かを考えることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
3	ライフプラン	あなたの従来の「夢」や「やりたいこと」を実現させるために、高校の3年間で身につけていけないことを書きましょう。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	「すごろく」は指示に従って最後まで仕上げることができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	
4	自立	あなたの長所（良いところ・好きなどころ）や短所（不得意などころ・苦手などころ）は何ですか、短所を克服するためにどうしたらよいか考えましょう。 ◎長所 ◎短所 ◎短所を克服するためにどうしたらよいか。	感想	学習内容が理解できた。 A B C D
			わかったこと	自分自身の自立度を知り、今後の課題を把握することができた。 A B C D
			疑問に思ったこと	
			今後に生かせそうなこと	

学習後の《全体のめあて》に対するあなたの考え

「これからの生き方」の学習を終えて、わかったこと・疑問に思ったこと・今後に生かせそうなことなどを書きましょう。

(3) 評価計画の整理

	確認テスト	ワークシート	パフォーマンス課題 レポートなど	リフレクションシート (1枚ポートフォリオ)
知識・技能	○			
思考・判断・表現		○	○	
主体的に学習に 取り組む態度		○	○	○

4 まとめ

成果

- テーマ別のワークシート、パフォーマンス課題
⇒ **生徒の主体的な活動につながった**
- 「生徒に何を教えたくて、何を覚えて欲しいのか」

- ICTの活用
- 学びの定着、深化
- 学びに向かう力

「指導と評価の一体化」